

物質科学実験Ⅱ

2単位 3年(後期)

齋藤 隆仁・准教授/総合理数学科, 中山 信太郎・教授/総合理数学科, 日置 善郎・教授/総合理数学科, 小山 晋之・教授/総合理数学科, 伏見 賢一・准教授/総合理数学科
真岸 孝一・准教授/総合理数学科, 折戸 玲子・助教/総合理数学科

【授業目的】 物質科学基礎実験Ⅰでは様々な現代物理学におけるいくつかの実験を駆け足で行った。この実験ではその中から1つを選び、更に深く実験を行うことにより、物理学を探究する方法を習得するとともに、実験手段に習熟することを目的とする。

【授業概要】 専門的な物理科学的実験

【キーワード】 物理学

【先行科目】 『物質科学基礎実験Ⅰ』(1.0), 『物質科学基礎実験Ⅱ』(1.0), 『物質科学実験Ⅰ』(1.0)

【履修上の注意】 「物質科学基礎実験Ⅰ-Ⅱ」の既習および「物質科学実験Ⅰ」の既習を前提としている。全回出席し、各テーマについてのレポートを全て提出することを原則とする。止むを得ず欠席したときは、空いている時間に実験を行うこと。この実験で行う内容は、卒業研究を行う上での基礎的な実験である。従って、4年で行う卒業研究を念頭にテーマを選択すること。

【到達目標】 より専門的な物理科学的実験を正確に行い、レポートを書き、プレゼンテーションができる。

【授業計画】 量子科学, 粒子計測, 物性科学のテーマの中から1つを選び、そのテーマに関する文献講読及び実験を行う。

【成績評価】 提出されたレポートの評価および、発表会における実験テーマの理解度, 実験の正確さ, プレゼンテーション能力の評価を併せて評価する。

【再試験】 原則として行わない。

【教科書】 教科書は実験テーマにより指示する。適宜プリント等を配布する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219343>

【連絡先】

- ⇒ 齋藤 (総合科学部 3号館 1N08, 088-656-7232, saito@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 第1回目の授業で知らせる。)
- ⇒ 中山 (1N02, 0886567236, nakayama@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 第1回目の授業で知らせる。)
- ⇒ 日置 (総合科学部 3号館 1N04 号室, 088-656-7234, hioki@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 第1回目の授業で知らせる。)
- ⇒ 小山 (総合科学部 3号館 1N07, 088-656-7233, koyama@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 第1回目の授業で知らせる。)

- ⇒ 伏見 (総合科学部 3号館 1N01, 088-656-7238, kfushimi@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 第1回目の授業で知らせる。)
- ⇒ 真岸 (総合科学部 3号館 1N09, 088-656-7230, magishi@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 第1回目の授業で知らせる。)
- ⇒ 折戸 (orito@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL